

# 青葉台地区 生涯学習推進会

人口：8,933人 世帯数：3,663世帯（平成31年1月1日現在）



スローガン

安心して安全な町、住んでみたい町、青葉台のまちづくりを目指そう  
奉仕の心で、社会貢献のできる人作りを推進しよう



会長 佐野 勝

沿革

青葉台地区生涯学習推進会は、昨年設立20周年を迎え、新たな歴史が少しずつ出来始め、これから躍進が楽しみな地区です。

設立当初2,195世帯だったのが、現在は3,623世帯と増えこれからも人口増加率の高い地域で、北に霊峰富士を望み、南に駿河湾を一望できる環境にあり、スポーツ公園や水泳場を有し、新環境クリーンセンターの建設も始まり、これから発展が望まれる閑静で緑豊かな地域です。

## 青葉台のみどころ

昨年設立20年を迎えたばかりのまだまだ若い青葉台地区ですが、富士山の麓、総合運動公園に隣接し、周りには茶畑もあり大自然に囲まれた静かな住み心地の良い地域です。

その中で新環境クリーンセンター建設に合わせて青葉台小学校周辺の通学路の整備、まちづくりセンターの増築、改装が進められ地区人口増加に備えて準備出来つつある地域です。

青葉台小学校も創立20周年を迎え、記念式典が開催されました。



## 生涯学習の活動

まちづくり協議会と協力して青葉台地区の各町内の人たちとの、交流を深めながら、青少年育成、体力維持向上、社会貢献などを織り交ぜながら、運動会、ソフトボール大会、インディアカ大会、グラウンドゴルフなどの各スポーツ大会を開催し、町内対抗として町内に活気と繋がりを強くして、町内のまとまりを高め、町内同士が大会を通じて仲良くつながりを深めていく一助を担っています。

また趣味や日頃の練習の成果を文化祭で披露して地区内の人々の趣味や活動を、地区内に広め趣味や活動の発表の場を提供しています。

地区内の活動の集大成として利用していただき新たな仲間や、つながりを作る手助けが出来ればと考えています。

一昨年地区設立20周年を前にし、青葉台地区のイメージキャラクターの作品を募集したところ200点以上の応募があり、その中から青葉台小学校4年生の作品の“茶助”が最優秀賞に選ばれました。その茶助をデザイン化し、それを基に地元企業の協賛を頂き、着ぐるみ“茶助くん”が誕生しました。今では文化祭などの催しに登場し子ども達を中心に大変な人気者となり、地区を代表するマスコットキャラクターとして活躍しています。地区外からもイベントなどで希望があれば茶助くんが伺います。



## 青少年育成部

地域住民の健全育成を目的に、健康促進のための活動しています。

大きな行事として9月に「青葉の里ふれあいウォーキングコース」の北コースと南コースに分け、歩け歩け大会を実施しています。

眺望の良いコースを日頃の運動不足解消と体力づくりを兼ねて、たくさんの皆さんと自然の中を散策しながら歩きます。

また年2回の県内一斉夜間街頭指導と地域で行う2回の夜間街頭指導で、各団体と連携を取りながら地域の安全、子どもたちの生活に優しい地域になる事を願い夜間パトロールを実施しています。



青葉台地区夏祭りでは地区青少年指導員と連携し、会場内外の見回りを実施しています。

## 生活文化部

地域住民の文化交流と知識趣味を図る目的で、毎年11月に文化祭を開催しています。

個人での日頃の趣味の作品や、サークルで作成した作品、青葉台小生徒、吉原二中学生の作品などを展示し、ステージでは踊りや合唱、吉原二中



プラスバンドの演奏、チアーズファクトリーの元気ある見事な演技、富士東高のマーチングバンドの演奏で盛り上がります。また多くの模擬店が出店し、大変な賑わいを見せています。

## 体育保健部

町内同士の親睦と体力づくりを目標に実施する6月のソフトボール大会は老若男女問わず参加して和気藹々、闘志満々で戦い、親睦を深めています。



10月の運動会は体育部主体で、各部の協力をいただきながら地域、学校等の協力のもと日頃の運動不足解消と親睦を深めています。地区内の人たちが体力とチームワークを駆使して一日汗と泥にまみれて楽しんでいます。

11月にはインディアカ大会を開催して町内の人たちと交流を楽しみながら楽しく汗を流しています。



## 交通安全推進部

5月に交通安全標語をゴールに掲示した交通安全グラウンドゴルフ大会を実施しています。



上は88才から下は11才まで男女入り混じってチームを作り、チーム賞・個人賞を楽しく競っています。

年明け1月には救命救急講習会を開催。消防署より講師をお招きして救命技能習得と維持を目的に実施して人工呼吸や緊急時の対処法を教えてください、いざと言う時、対処できるよう指導していただいています。

また最近あちらこちらに設置されつつあるAEDの使用方を習得して緊急時に備える活動をしています。

